

## こもりびと支援条例への市民意見公募の結果について

○市民意見公募実施期間：令和4年7月1日（金）～令和4年8月1日（月）

○意見提出者数 2名

○意見件数 2件

○寄せられたご意見と市の考え

ご意見の概要	市の考え
<p data-bbox="244 678 400 712">&lt;意見①&gt;</p> <p data-bbox="244 775 858 999">「こもりびと」に対する市民の理解を深め、本人及び家族等の気持ちに寄り添い、関係機関と協力しながら将来にわたり必要な支援を行っていくためという条例制定の趣旨に賛同する。</p> <p data-bbox="244 1014 858 1193">人との関わりは、年を追うごとに構築が難しくなるので、慎重かつ積極的な行政の関わり、特に支援者・支援団体（関係機関）の育成・援助に注力してほしい。</p> <p data-bbox="244 1209 858 1339">また、財政上の措置に言及している点は、単なる概念的な条例に留まらないことを明確にしておき、とてもよい。</p>	<p data-bbox="888 1014 1353 1429">市は、こもりびとに対する市民の理解を促し、こもりびと及びその家族等が安心して生活し、希望する時に必要な支援につながるができるよう、関係機関と協力しながら、こもりびとに関する相談支援や、「居場所」の提供、講演会の開催等、必要な支援に取り組んでまいります。</p>
<p data-bbox="244 1447 400 1480">&lt;意見②&gt;</p> <p data-bbox="244 1543 858 1673">「こもりびと」は、本人のみならず価値観の相違などから、その状況を作り出す人もいるため、非常に難しい問題である。</p> <p data-bbox="244 1688 858 1868">「こもりびと」となるパターンは就職氷河期の人などにも当てはまると考えられ、大和市が取り組む社会問題としては極めて意義深いと思う。</p>	